

幼児の実態	<p>子どもたちは、友達と遊ぶことを楽しみにしており、友達を誘い合って、遊びたいこと等を話し合い、好きな遊びを楽しんでいる。最近、友達との遊びにますます面白さを感じ、さらにいろいろな友達と一緒に遊んで遊ぶ姿が見られるようになってきている。その中で、一人一人が自分の考えを出し合って主体的に遊びを進めていこうとする姿が見られる。</p> <p>園庭では、友達と誘い合って、ドッジボールやサッカー遊びなどを行っている。ときには、ルールをめぐっていざこざもあるが、ルールを互いに確認し合って、遊んでいる。また、落ち葉や木の実などを見つけたり、集めたりすることを楽しんでおり、おもちゃづくりなどの遊びに用いている。室内では、自分たちの空間をつくり、コンサートや映画館ごっこを楽しんでいる。遊びを進める中で、友達を客として招待するなど相手を意識した遊びを組み立てる姿も多くみられるようになってきた子どもたちである。</p>		遊びの価値とねらい	<p>友達と遊ぶことに楽しさを見出している子どもたちである。そのため、自分たちで話し合いながら、友達と遊び進めていく姿を大切にしたい。</p> <p>コンサートごっこやおばけ屋敷ごっこでは、話し合いながら形にしていく楽しさを味わうことができると考える。その中で、お客さんとして来てくれる友達を意識し、進めることができる遊びとして大切にしたい。</p> <p>ドッジボールやサッカー遊びでは、たくさんの友達と一緒に遊ぶことができると考える。友達と話し合いながら、自分たちなりのルールを共有して遊ぶ楽しさを味わえる遊びとして大切にしたい。</p> <p>遊びを進めていく中で、友達の考えを受け入れたり、自分の考えと組み合わせたりすることでより遊びが楽しくなることを実感していく姿を大切にしたい。こうした経験を通して、友達と協力し、共通の目的をもって遊びを進める楽しさを存分に味わうことへとつながっていくと考える。</p>		ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 友達と話し合い、協力し合いながら目的をもって楽しく遊ぶ。</li> <li>○ 深まりゆく秋や初冬の自然を積極的に自分たちの遊びに取り入れて楽しむ。</li> </ul>	内容	<p>友達と一緒に好きな遊びを進める中で、友達と協力し、工夫しながら共通の目的をもって遊びを進める楽しさを味わう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自分たちで工夫して園生活を楽しむ。</li> <li>○ 遊びの進め方や決まりなどを自分たちで話し合い、進めようとする。</li> <li>○ 遊びに必要なものを用意したり、場を工夫したりしながら互いのイメージを出し合い、表現し合うことを楽しむ。</li> <li>○ 友達と一緒に協力したり、相談したりしながら遊びを進め、やり遂げる充実感を味わう。</li> <li>○ 友達と体を動かして遊ぶ中で、役割を分担しながら、共通の目的を見つけて遊びを楽しむ。</li> <li>○ 自分たちの身の回りにある自然に興味をもってかかわり、自然物を使っていろいろな遊びを楽しむ。</li> <li>○ 食べ物（米やイモなど）の一連の成長について知り、その不思議さを感じたり、自然の恵みに感謝したりする。</li> </ul>
	本日の保育について	ねらい		保育に当たって	この期の保育について				

本日の保育について	ねらい	保育に当たって	この期の保育について
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 友達と話し合い、協力し合いながら目的をもって楽しく遊ぶ。</li> <li>○ 深まりゆく秋や初冬の自然を積極的に自分たちの遊びに取り入れて遊ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 楽しく遊ぶための方法を話し合う場面を大切にしながら、必要に応じて、意見を整理したり、子ども同士の思いの橋渡しをしたりして、共通の目的やルールで遊びが進められるようにする。</li> <li>○ 年下の友達をお客さんとして誘うときの言い方や接し方を教師も一緒に考え、互いに楽しく遊ぶことができるように言葉掛けを行う。</li> <li>○ 相手にとって気持ちのよい言い方や態度などについて、必要に応じて適切な方法を知らせる。</li> <li>○ 友達とイメージするものが異なったときは、自分たちで話し合う姿を見守りながら、どちらのアイデアも聞き、互いのよさを生かすことができるように言葉掛けを行う。</li> <li>○ イメージするものをつくったり、自分で選んだりできるように材料を準備しておいたり、子どもと相談したりしながら適切な材料を選んだりする。</li> <li>○ 木の実や落ち葉を遊びに取り入れようとする姿を大切に、つくりたいもののイメージに合う材料を用意したり提案したりする。</li> </ul>		

予想される子どもの遊び

	コンサートごっこ 【プレイルーム】	木の実や落ち葉をつかった遊び 【保育室・テラス・園庭】	体を動かす遊び 【園庭】	つくって遊ぶ 【保育室・プレイルーム】	大型積み木をつかった遊び 【プレイルーム】	ごっこ遊び 【保育室・園庭・プレイルーム】
今までの遊びの流れ	<p>大型積み木でステージをつくり、回りに椅子を並べて、コンサート会場をつくらせた子どもたち。ピアノ演奏に合わせて歌を歌ったり、カセットテープレコーダーから曲を流し、ダンスをしたりと、お客さんの前で歌や踊りを披露することを楽しんだ。ステージに絵を飾って装飾をしたり、宣伝用の旗をつくったりして、お客さんへの工夫もしている。数人から始まった遊びが、メンバーやステージの内容を入れ替えながら盛り上がり、続いている。</p>	<p>園外保育でたくさんのどんぐりを拾った子どもたち。「やじろべえ」が作りたいたい思いをもち、本で作り方を調べた。教師と一緒に、どんぐりに穴をあけてやじろべえをつくり、友達と一緒にバランスがとれる不思議さを味わった。また、どんぐりをカラーセロファンで巻き、どんぐりキャンドゥーをつくらせ、お店屋さんに出したり、落ち葉を熊手で集めて、シートを敷き、ふかふかのソファをつくったりして、秋の自然を楽しんでいる。</p>	<p>ボールを使って、サッカーやドッジボールを楽しんでいる子どもたち。サッカーは、雲梯をゴールにして、ボールを蹴ってシュートをする役とゴールキーパー役に分かれ、シュートが入るとキーパーの数の得点が入るというルールでゲームをした。ドッジボールは、1ヶ月前から始まり、やりながらルールをおぼえているところがある。教師と一緒にルールを確認しながら、時々年中児も仲間になって楽しんでいる。</p>	<p>空き箱やロールペーパーの芯、牛乳パックなどを使い、遊びに必要な道具をつくり、遊びに取り入れている。マイクや衣装などをつくり、コンサート遊びをしたり、シートに絵を描き、OHPを使って映画館としてお話を発表したり、レジや商品をつくってお店屋さんごっこなどを行っている。また、折り紙を折ったり、絵を描いたり、ぬりえをしたり、粘土をしたりと、思い思いに自分のイメージするものを形にしている。</p>	<p>大型積み木を使って、自分たちの空間をつくり、その中で、家族ごっこや基地ごっこを楽しんでいる。つくるものは、メンバーややりたい遊びで日々変化している。大型積み木だけでなく、マットや跳び箱なども空間を仕切る壁になり、椅子や絵本、空き箱でつくったものを持ち込んで、その中で、友達とのやりとりを楽しんでいる。</p>	<p>プレイルームでは、これまで黒いポリ袋でおばけ屋敷をつくり、おばけ役になって驚かせたり、しかけを動かしたりして、お客さんとなって参加する友達とのやり取りを楽しんだ。保育室のままごとコーナーや砂場等では、家族ごっこを楽しんでいる。友達同士でどの役になるかを話し合い、会話を楽しんだり、折り紙や砂と水などで料理をつくり、友達に振る舞ったりしている。また、さまざまなお店を開いて、お客さんとのやりとりを楽しんでいる。</p>
本日の子どもの遊び	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 椅子やマイクなどコンサートに必要なものを準備して、会場をつくる。</li> <li>○ ステージ上で、歌や踊りを披露する。</li> <li>○ ステージの発表をお客さん役になって見る。</li> <li>○ お客さんが来るように、呼び掛けたり、お客さんを楽しませるための工夫をしたりする。</li> <li>○ イメージに合う衣装を作ったり、ポンポンや楽器などをもったりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ どんぐりを使って、こまややじろべえなどをつくる。</li> <li>○ 木工用ボンドとどんぐり、木材を使って置物をつくる。</li> <li>○ 園庭に落ちているどんぐりやきいれいな色の葉っぱを拾う。</li> <li>○ 落ち葉をレイキで集めて、袋に入れ、ふかふかの感触を味わう。</li> <li>○ 落ちているどんぐりの中身がどうなっているのか、割って調べてみる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ シュートする人とゴールキーパーに分かれて、サッカー遊びを友達とする。</li> <li>○ 2つのチームに分かれて、ドッジボールを楽しむ。</li> <li>○ リレー遊び、綱引き、鬼ごっこなど、ルールを確認しながら、遊びを進めていく。</li> <li>○ どうすれば楽しく遊ぶことができるのかを話し合いながら遊びを進めていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 友達とアイデアを出し合いながら、目的を一つにして、協力しながら形にしていく。</li> <li>○ シートに絵を描き、OHPをつかってお話をお客さんに聞いてもらう。</li> <li>○ OHPをつかって、影絵やセロファンをのせて、光や影の変化を楽しむ。</li> <li>○ 折り紙や粘土など自分のイメージするものを形にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 大型積み木やマットなどで基地や部屋をつくる。</li> <li>○ 安全面に気を付けて、イメージを共有しながら、基地ごっこを楽しむ。</li> <li>○ 大型積み木でつくった基地を拠点として、たたかいごっこを友達と楽しむ。</li> <li>○ つくった空間に必要な道具や衣装を持ち込み、互いに役になりきりながら家族ごっこを友達と楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 役割分担をして、家族ごっこを楽しむ。</li> <li>○ 砂や水をつかって、料理をつくり、友達に振る舞う。</li> <li>○ お客さんが喜ぶ商品を考えてつくり、お店屋さんごっこを楽しむ。</li> <li>○ ごっこ遊びをするために必要な道具をつくる。</li> </ul>
教師の援助	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 教師もお客さん役になって参加し、楽しく見たり、聞いたりして、満足感を味わう雰囲気づくりや言葉掛けをする。</li> <li>◆ 子どもが思いを言葉で伝える姿を大切に見守りたい。</li> <li>◆ 子どものステージで表現したいという気持ちを受け止め、友達と思いを形にしていく姿を見守る。</li> <li>◆ どうしたら楽しんでもらえるかお客さんの反応を見守り、一緒に考えたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 見つけたものを友達に伝え、一緒に楽しもうとする姿を見守り、発見などの驚きに共感する。</li> <li>◆ 必要な材料を使うことができるように材料の準備をしておく。</li> <li>◆ つくりたいイメージを大切に、自分ではうまくいかない部分については、教師が手伝ったり、友達同士で手伝い合えたりするような言葉掛けをしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 体を動かして遊ぶことに楽しさを感じている姿を見守り、ルールを共有できるように知らせる。</li> <li>◆ 上手いかいかなるときは、子ども同士の意見を出させて話し合う機会をつくりたい。</li> <li>◆ 年下の友達が遊びに興味をもって入ってくるときには、年下の友達との接し方を考えさせながら、一緒に仲間となって楽しく遊べるよう言葉を掛ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ つくりたいイメージを大切に、自分ではうまくいかない部分については、教師が手伝ったり、友達同士で手伝ったりするような言葉掛けをしたい。</li> <li>◆ 必要な材料を使うことができるように材料の準備をしておく。</li> <li>◆ たたかいごっこに熱中しすぎて、けがなどに結びつきそうときには、間に入り、お互いの気持ちを落ち着かせながら、一緒に振り返る時間をとる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ つくりたいイメージを友達に伝えながら遊びを進めようとする姿を見守る。</li> <li>◆ 子どものつづやきを大切に、材料や作り方を一緒に考えたい。</li> <li>◆ 子どものもつそれぞれのイメージやアイデアを引き出ししながら、それをつなげるような言葉掛けをし、みんなで作ったという満足感を味わうことができるようにしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 役になりきって遊ぶ姿を見守りしながら、教師も客として遊びに加わり、遊びを展開していくような言葉掛けをしたい。</li> <li>◆ どんな役になりきっているか聞き、まわりの子どもに知らせることで、友達同士のイメージを共有して遊ぶことにつなげたい。</li> <li>◆ お客さんの反応から、どうしたら楽しんでもらえるか一緒に考えたい。</li> </ul>

